

ほがらかページ

高校生による人権啓発活動
人権の大切さを発信



↑ 「人権とは何かを考え、相手を思いやる気持ちを育みたい」と話す生徒

11月18日、敬徳高校で同校生徒会の企画・運営による人権啓発活動がありました。これは、毎年12月開催の人権啓発イベント『ハートフルフォーラム』の代わりに実施したもので、コロナ禍の中で集客を避けた手段として、生徒たちがケーブルテレビに出演して行つた取り組みです。

生徒たちは緊張しながらも、真剣な表情で『人権に関する意見発表』や『デートDV防止啓発紙芝居の実演』などを収録。人権の大切さなど自分たちの思いを訴えました。収録内容は12月に放送され、人権意識を高めてほしいという願いを市民に届けました。



百寿メダル贈呈

いつまでも
元気で

めでたく百歳の誕生日を迎えた2人の高齢者を、深浦弘信市長が訪問し、記念のメダルを贈呈しました。

草野 義子さん
(東山代町脇野)



11月24日に訪問した草野義子さんは、若い頃は従軍看護師として働き、結婚を

機に伊万里に移り住み、看護師を続けられました。この経験を生かして、80歳代まで自分で血圧を計り、健康を管理

していました。長生きの秘訣を聞くと、「健康と食べ物には、人一倍気を遣つてきました」と話されました。また、旅行が好きで、国内外のさまざまな場所を訪ねられていて、この日も海外旅行での思い出の写真をたくさん見せてくれました。

田中 末子さん
(二里町金武)

12月10日に訪問した田中末子さんは、若い頃は米作り



をしていて、戦争に行つた兄の代わりに、一生懸命農業に従事しました。結婚後は、家業の木工所を手伝いながら、農業もしていました。また、昔からカラオケ教室に通うほど、歌を歌うのが好きで、今もディイサー

四季の詩

師の句碑のある里宮を恵方とす
第三波のコロナ禍も耐へ1年の
明けて新春旭日昇る
伊万里白露短歌会
中西 信行



広げよう『ワーク・ライフ・バランス』

- 問合先 企画政策課男女協働推進係
( ☎ 2115)

市は、事業所や市民の皆さんと協働で、仕事と、子育て・介護や地域活動などの生活を両立させる「ワーク・ライフ・バランス」を推進しています。このコーナーでは、市内の事業所が取り組んでいる働きやすい職場づくりを紹介します。

アイ・セレモニー 株式会社

～お客様の安心と感動のために！～

代表者：代表取締役 木下 みきろう
幹朗

代表者：代表取
事業内容：葬祭業

事業内容：葬祭業
所在地：松島町

所在地：松島町
従業員数：32人（男性15人 女性17人）

会社の取組

○働きやすい環境づくり

休職復帰後も同じポジションで働くことができるよう、育児・介護世代などへのフォローバック体制を整えることで、働きやすい環境を作っています。

⑧スキルアップ支援

スキルアップ支援
個人のスキルアップのための資格取得に伴う受験料の支援を行っています。

◎積極的なIT活用

お客様との打ち合わせや社内のコミュニケーションなどに、Web会議システムや社内チャットなどを使い、時代に合わせた業務改善・効率化を進めています。

取締役社長からひと言

『誠実・信用・信頼』の理念のもとに、お客様と従業員一人一人の満足度を高めていきたいと考えています。いつまでも安心して働けるように、令和元年から定年を廃止しました。



小島 じんいちろう 取締役社長



経営計画発表会の様子

社員の声 Worker's Voice

★育児休暇取得後、これまでの経験を活かせる場に復帰させていただきました。会社の理解とサポートがあり、充実した毎日を送っています。

(30代女性)

★『プライベートの時間も大切にしたい』
という考えに、会社の理解が深く、仕事とプライベートの両方が充実しています。(20代男性)

伊万里の

ヤング ワーカー

YOUNG WORKER

わ うち
輪内 綾香 さん
(22歳・東山代町長浜)

◆ 市立牧島保育園(瀬戸町)
◆ 令和元年12月入庁

◇ 市民へ一言
保育士としての経験はまだ浅いですが、日々勉強だと思つて頑張ります



◇ どんな仕事をしていますか
保育士

◇ 仕事で大変なこと
各クラスに入つて子どもたちをまとめる

◇ 仕事で心掛けていること
子どもたちに对しての言葉遣いに気をつけています

◇ 目標(仕事)
いつか自分のクラスを持つてみたい

◇ 自己PRをしてください
子どものおもちゃ作りが得意です

『ヤングワーカー』、『わが家のアルバム』掲載希望者募集中です。シティプロモーション推進室(☎234313)